

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

当法人が将来にわたって事業を継続する前提に疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により実施している。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
車両取得積立資産	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	627,880	420,776	207,104
車両運搬具	3,590,778	3,122,026	468,752
什器備品	3,843,810	3,487,631	356,179
合 計	8,062,468	7,030,433	1,032,035

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助金	厚生労働省	0	4,300,000	4,300,000	0	—
運営補助金	上市町	0	4,300,000	4,300,000	0	—
合 計		0	8,600,000	8,600,000	0	